

# Work Vista Light

---

Revit 2020ver. ワークヴィスタライト ファミリ 取扱説明書

2023.07

KOKUYO

# 目次

1	注意事項	p.03
2	ファミリの種類	p.04
3	タイプカタログによる読み込み	p.05
4	連結デスクの作り方	p.07
5	パンチング脚について	p.09

- ◇可変をスムーズに行うため、各数値の制限をしていません。  
商品の仕様については、カタログ等をご参照の上、設定をお願いします。
- ◇ご提供のファミリに、お客様が独自に変更を加えたり  
各寸法の設定値を変更した場合は制作不可になることがあります。  
またその場合、当社としては責任を負うことはできかねます。

## 2.ファミリの種類

[illegible]

3.タイプカタログによる読み込み

テーブルのW（幅）とマテリアルタイプを挿入時にタイプリストから選択して読み込む方法＝タイプカタログを採用しております

【例】

■テーブル 両面タイプ（H720）		
配線カバー	D	基本 □の字脚
固定式	1400	コクヨ_デスク_ワークヴィスタライト_両面_固定式 _D1400_□の字脚_基本
	1200	コクヨ_デスク_ワークヴィスタライト_両面_固定式 _D1200_□の字脚_基本

1つのファミリ内で  
\* デスク幅  
\* マテリアル設定（2種）  
の組み合わせによる、複数のタイプが統合されています

タイプ:

タイプリスト

タイプ	W (すべて) ▼	K_天板 (すべて) ▼	K_本体 (すべて) ▼	K_脚 (すべて) ▼	K_配線カバー (すべて) ▼
W3000_天板白_脚白	3000.0	#K_メラミン_ホワイト	#K_金属_ホワイト	#K_金属_ホワイト	#K_金属_ホワイト
W3000_天板**_脚**(品番入力)	3000.0	<カテゴリ別>	<カテゴリ別>	<カテゴリ別>	<カテゴリ別>
W2800_天板白_脚白	2800.0	#K_メラミン_ホワイト	#K_金属_ホワイト	#K_金属_ホワイト	#K_金属_ホワイト
W2800_天板**_脚**(品番入力)	2800.0	<カテゴリ別>	<カテゴリ別>	<カテゴリ別>	<カテゴリ別>
W2400_天板白_脚白	2400.0	#K_メラミン_ホワイト	#K_金属_ホワイト	#K_金属_ホワイト	#K_金属_ホワイト
W2400_天板**_脚**(品番入力)	2400.0	<カテゴリ別>	<カテゴリ別>	<カテゴリ別>	<カテゴリ別>
W2000_天板白_脚白	2000.0	#K_メラミン_ホワイト	#K_金属_ホワイト	#K_金属_ホワイト	#K_金属_ホワイト
W2000_天板**_脚**(品番入力)	2000.0	<カテゴリ別>	<カテゴリ別>	<カテゴリ別>	<カテゴリ別>
W1800_天板白_脚白	1800.0	#K_メラミン_ホワイト	#K_金属_ホワイト	#K_金属_ホワイト	#K_金属_ホワイト
W1800_天板**_脚**(品番入力)	1800.0	<カテゴリ別>	<カテゴリ別>	<カテゴリ別>	<カテゴリ別>
W1600_天板白_脚白	1600.0	#K_メラミン_ホワイト	#K_金属_ホワイト	#K_金属_ホワイト	#K_金属_ホワイト
W1600_天板**_脚**(品番入力)	1600.0	<カテゴリ別>	<カテゴリ別>	<カテゴリ別>	<カテゴリ別>
W1500_天板白_脚白	1500.0	#K_メラミン_ホワイト	#K_金属_ホワイト	#K_金属_ホワイト	#K_金属_ホワイト
W1500_天板**_脚**(品番入力)	1500.0	<カテゴリ別>	<カテゴリ別>	<カテゴリ別>	<カテゴリ別>
W1400_天板白_脚白	1400.0	#K_メラミン_ホワイト	#K_金属_ホワイト	#K_金属_ホワイト	#K_金属_ホワイト
W1400_天板**_脚**(品番入力)	1400.0	<カテゴリ別>	<カテゴリ別>	<カテゴリ別>	<カテゴリ別>
W1200_天板白_脚白	1200.0	#K_メラミン_ホワイト	#K_金属_ホワイト	#K_金属_ホワイト	#K_金属_ホワイト
W1200_天板**_脚**(品番入力)	1200.0	<カテゴリ別>	<カテゴリ別>	<カテゴリ別>	<カテゴリ別>
W1000_天板白_脚白	1000.0	#K_メラミン_ホワイト	#K_金属_ホワイト	#K_金属_ホワイト	#K_金属_ホワイト
W1000_天板**_脚**(品番入力)	1000.0	<カテゴリ別>	<カテゴリ別>	<カテゴリ別>	<カテゴリ別>

左記の20タイプが1つのファミリに含まれる  
挿入時に選択して読み込み、配置していく

OK

キャンセル

ヘルプ

も示されている各ファミリに選択します

### 3. タイプカタログによる読み込み

KOKUYO

- ① ファミリとタイプリストが記載されたテキストデータを同一フォルダ内へ保存します
- ② 配置先のプロジェクトデータを開きます
- ③ 挿入→ファミリをロード→ファミリを選択形状とD（奥行）を決定して開く



! note !

ドラッグ＆ドロップでの挿入や、ファミリ側からの挿入では正しくできません

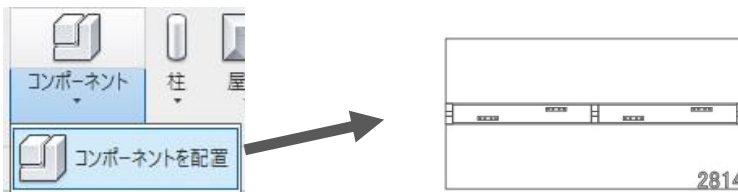
#### タイプリスト

タイプ:	
タイプ	(す
W3000_天板白_脚白	3000.0
W3000_天板**_脚**(品番入力)	3000.0
W2800_天板白_脚白	2800.0
W2800_天板**_脚**(品番入力)	2800.0
W2400_天板白_脚白	2400.0
W2400_天板**_脚**(品番入力)	2400.0
W2000_天板白_脚白	2000.0
W2000_天板**_脚**(品番入力)	2000.0
W1800_天板白_脚白	1800.0

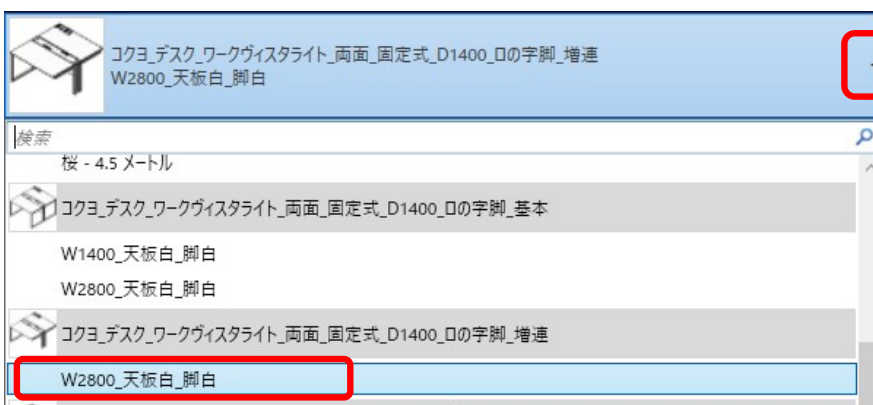
- ④ 左のようなタイプリストが開きます  
リストから必要なW（幅）と色を選択してOKする

OK

- ⑤ コンポーネントから取り込んだファミリを配置していきます



取り込んだ形状はリスト内に読み込まれるため、プルダウンより選択して配置する

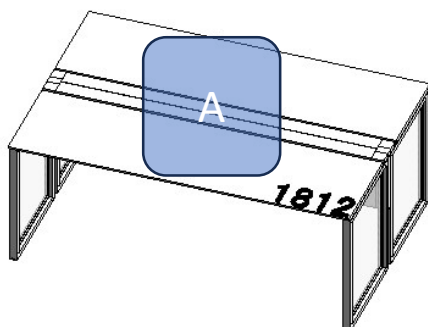


## 4.連結デスクの作り方

KOKUYO

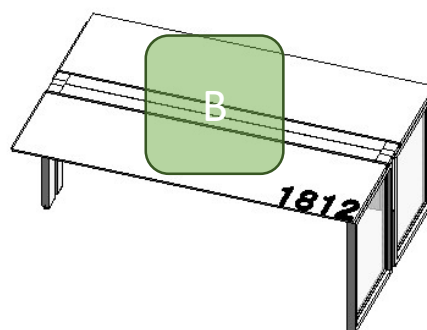
### 【基本】のデータ

- ・単体で置く形
  - ・連結のスタート
- 2つのケースをカバーします



### 【増連】のデータ

- ・連結の中間
  - ・連結のエンド
- 2つのケースをカバーします



- ① 【基本】からコピーします  
プロパティのグラフィックスから  
「脚\_エンド\_F」のチェックを外し、連結ができる形状にします

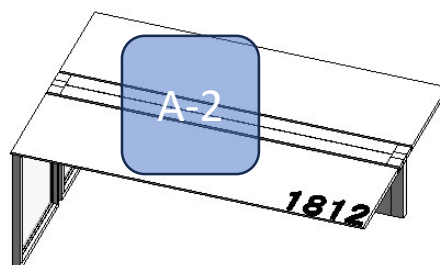
付近の要素とともに移動

グラフィックス

脚\_エンド\_F

脚\_パンチング\_スタート\_F

脚\_パンチング\_エンド\_F



- ② 【増連】も同様に、  
プロパティのグラフィックスから  
「脚\_エンド\_F」のチェックを外すことで連結ができる形状ができます  
※ 3 連以上の連結で使えます

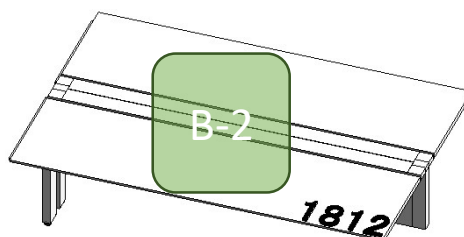
付近の要素とともに移動

グラフィックス

脚\_エンド\_F

脚\_パンチング\_スタート\_F

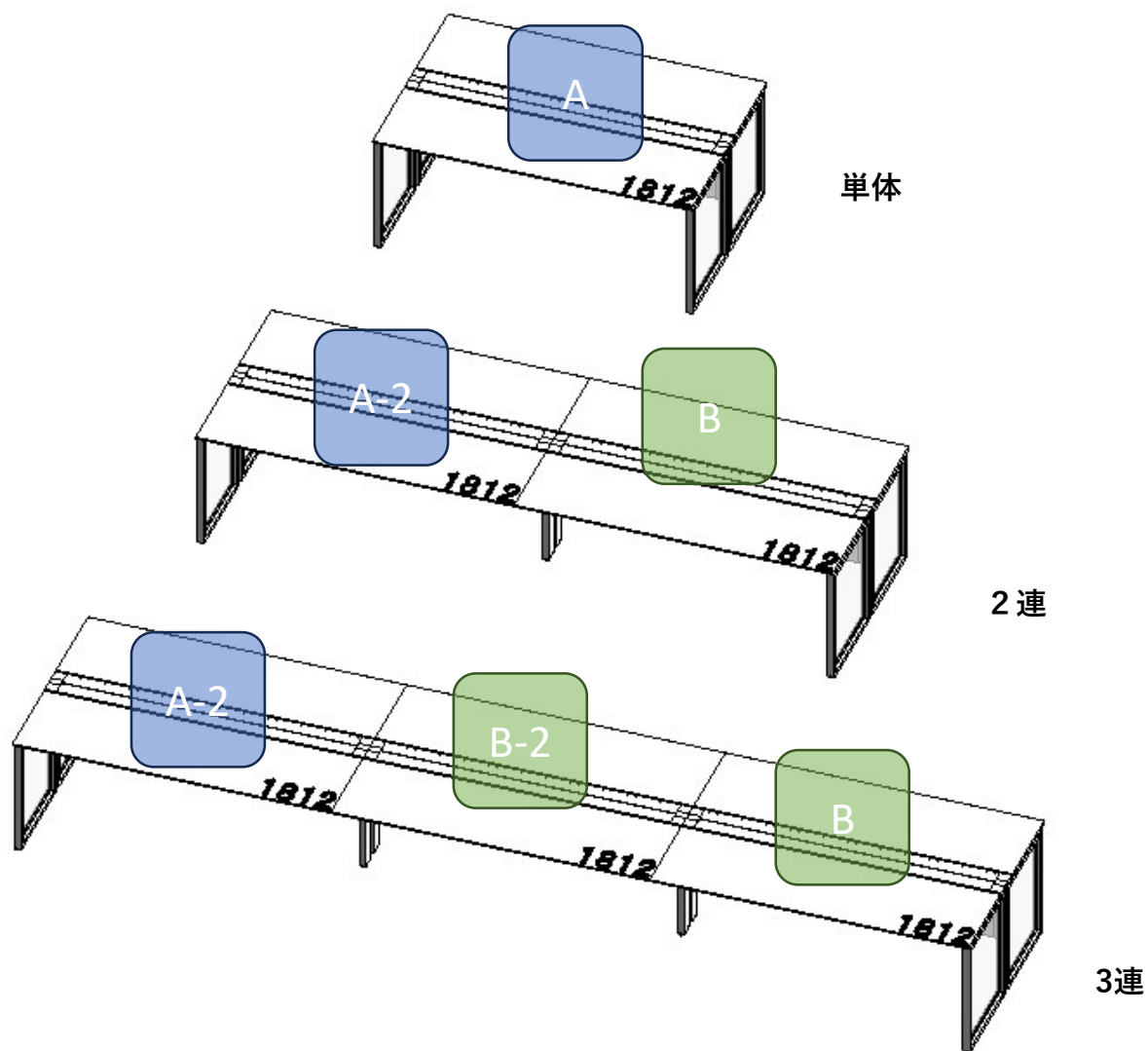
脚\_パンチング\_エンド\_F



## 4.連結デスクの作り方

KOKUYO

### ③コピーして配置します



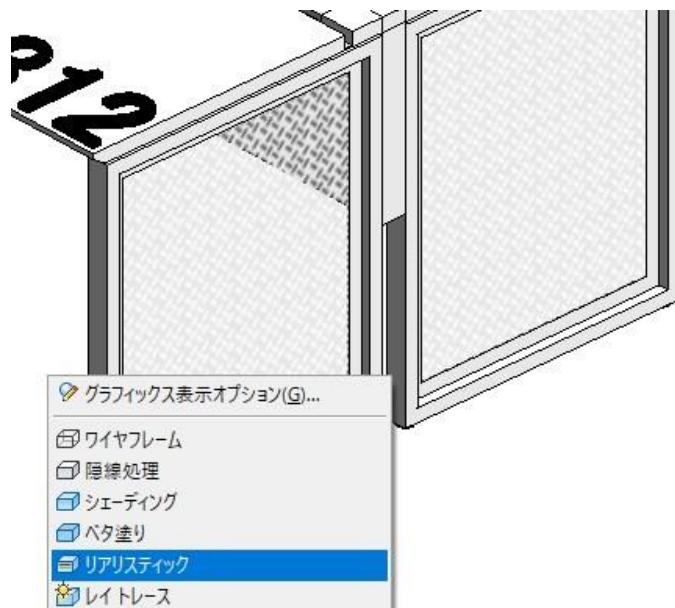
※連結制限数についてはカタログでご確認ください。



## 5.パンチング脚について

KOKUYO

口の字脚の内側にパンチングパネルが貼ってあります  
3Dで表示を「リアリスティック」にすると、  
パネルに穴が開いた状態を確認することができます



片方の脚だけをパンチング脚にすることも可能です



スタート側

エンド側

! note !  
両サイドを非表示にすると  
「口の字脚」になります  
この場合は口の字脚のファミリーを  
使用してください  
(品番が異なります)

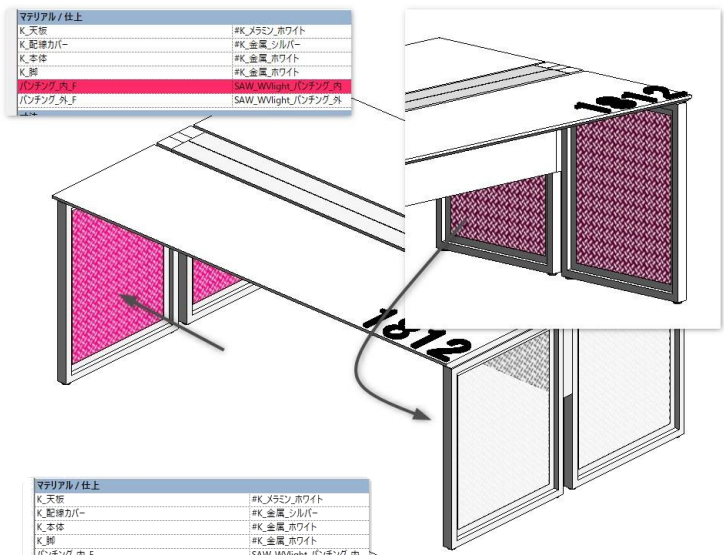


# 5.パンチング脚について

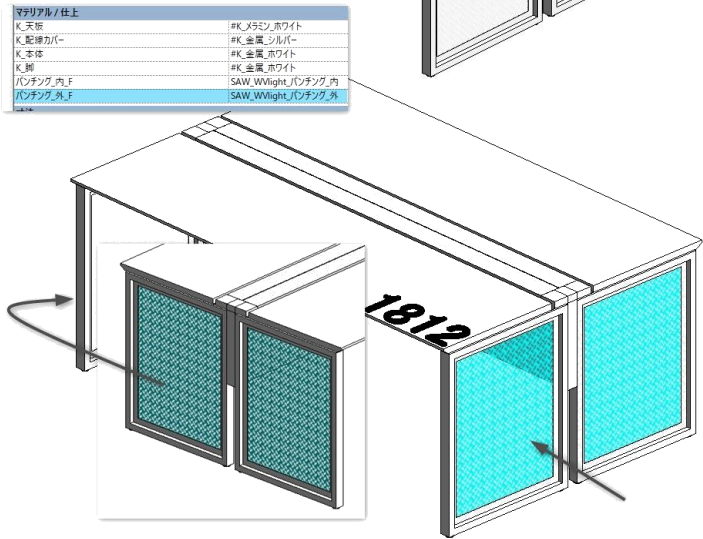
パンチング穴が方向性のあるテクスチャーであるため、内側と外側で反転したマテリアルをアタッチしています  
色を変更する際は 2 か所のマテリアル を調整してください

タイプ パラメータ(M)	
パラメータ	値
拘束	
既定の高さ	0.0
マテリアル / 仕上	
K_天板	#K_メラミン_ホワイト
K_配線カバー	#K_金属_シルバー
K_本体	#K_金属_ホワイト
K_脚	#K_金属_ホワイト
パンチング_内_F	SAW_WVlight_パンチング_内
パンチング_外_F	SAW_WVlight_パンチング_外

## パンチング\_内\_F



## パンチング\_外\_F



発行月	初版 2023年7月
発行者	コクヨ株式会社 ワークプレイス事業本部